

# 視 点 の さくら

SAKURA'S PERSPECTIVE

さくら子どもセンターでの、とあるシーンを「さくらの視点」からわかりやすく解説します。



## 職員室の扇風機の風量を監視する7歳の男の子

私たちの脳は、たくさん音の中から最も必要な音を聞き分け、選択することができます。例えばガヤガヤとにぎやかなレストランでも、会話を

「先生、扇風機、弱”にしてる？」、「うんうん、してるよ」男の子は、そんなはずはないとばかりに職員室に確認に行き、扇風機の風量が”中”になっているのを発見。そして”弱”にして下さいと言いに来ます。

またある時、「ラジオを止めて下さい。部屋に入れません」と不安な表情で訴えています。教室にラジオなんてないのに、「ラジオ止めて下さい！ラジオ止めて下さい！」と今にも泣き出しそうです。しばらくすると、「ピンポン、アルソックです」「防犯カメラが異常信号を捉えたので、修理に来ました」なんと！修理の対象はその部屋の防犯カメラでした。男の子は故障しかけた防犯カメラの電波の異常をとらえ、ラジオの電波と

感じて訴えていたなんて。男の子は防犯カメラの修理状況を見ていませんでしたが、修理が終わったあと、教室に戻るとニッコリ爽やかな表情で「先生ラジオ止めてくれてありがとうございます」と言ってお勉強を始めたのでした。

私たちには全く何も聞こえませんでした。男の子には聞こえる音があるようでした。これほどの感知のいい耳を持っていたら、頭が休まらずザワザワすることでしょう。自閉症スペクトラムの子ども達は、様々な感覚の過敏性或いは逆に鈍麻を持っています。体育館で両腕を耳にあてて耳ふさぎをしている子どもをよく目にしますね。特に反響するような建物に長く居ることは苦痛です。聴覚の感覚が良過ぎるのですね。

自分には聞こえない音の中から最も必要な音を聞き分け、選択することができます。例えばガヤガヤとにぎやかなレストランでも、会話を

「先生、扇風機、弱”にしてる？」、「うんうん、してるよ」男の子は、そんなはずはないとばかりに職員室に確認に行き、扇風機の風量が”中”になっているのを発見。そして”弱”にして下さいと言いに来ます。

またある時、「ラジオを止めて下さい。部屋に入れません」と不安な表情で訴えています。教室にラジオなんてないのに、「ラジオ止めて下さい！ラジオ止めて下さい！」と今にも泣き出しそうです。しばらくすると、「ピンポン、アルソックです」「防犯カメラが異常信号を捉えたので、修理に来ました」なんと！修理の対象はその部屋の防犯カメラでした。男の子は故障しかけた防犯カメラの電波の異常をとらえ、ラジオの電波と

**指導者の心得**

- 指導者は一般常識に囚われない思考の幅を広げること
- 子ども達の感覚の世界をイメージする想像力を発揮させること

【常にどう聞こえているのだろうか、どう見えているのだろうかを考える】

その後、扇風機の風量を監視していたこのお子さんは、学校の先生・保護者さん・さくらの3者が一緒に良質な環境について話し合いを持ちました。できる限り騒音から守られるよう、教室の場所を配慮していただくなどの手立てが進んでいます。同じようなケースでは椅子を引きずる音が響かないよう、全校の椅子の足にテニスボールを付けて対応している学校もあります。私たちが想像力を駆使して、彼らの音の世界をイメージできた時、やっと彼らは安心して学ぶことができるのです。

自分には聞こえない音の中から最も必要な音を聞き分け、選択することができます。例えばガヤガヤとにぎやかなレストランでも、会話を

「先生、扇風機、弱”にしてる？」、「うんうん、してるよ」男の子は、そんなはずはないとばかりに職員室に確認に行き、扇風機の風量が”中”になっているのを発見。そして”弱”にして下さいと言いに来ます。

またある時、「ラジオを止めて下さい。部屋に入れません」と不安な表情で訴えています。教室にラジオなんてないのに、「ラジオ止めて下さい！ラジオ止めて下さい！」と今にも泣き出しそうです。しばらくすると、「ピンポン、アルソックです」「防犯カメラが異常信号を捉えたので、修理に来ました」なんと！修理の対象はその部屋の防犯カメラでした。男の子は故障しかけた防犯カメラの電波の異常をとらえ、ラジオの電波と

自分には聞こえない音の中から最も必要な音を聞き分け、選択することができます。例えばガヤガヤとにぎやかなレストランでも、会話を

「先生、扇風機、弱”にしてる？」、「うんうん、してるよ」男の子は、そんなはずはないとばかりに職員室に確認に行き、扇風機の風量が”中”になっているのを発見。そして”弱”にして下さいと言いに来ます。



### ① ティーチャープログラムお申込み受付中

【開催日】5/13, 20, 27 (日) 【対象】学校関係者様、医療関係者様  
 【場所】神戸オフィス 【料金】グループ料金 24,000円(税別)  
 【内容】・講義(10:00~12:00) ※3名以上6名のグループでのお申込みをお願いしています。  
 ・事例検討会(13:30~16:30)

### ② TEACCH指導風景の個別参観をご希望の方はお申し出下さい

【対象】さくら生保護者様

お問い合わせ ☞ コールセンター 078-331-3200 (会員様専用 079-564-4192) [受付時間：平日 / 土曜 9:00~18:00]



クッキングでは「フルーツパフェ」をつくりました！  
包丁は一人ずつ練習して役割分担しながら作りました。



今年初めてのグループ学習。  
みんな大きな声で自己紹介をしました！



森のホールにある水お絵描き！  
子どもたちが新しい楽しみ方を見つけていました。



エリクソン校で避難訓練を行いました。  
頭を守る座布団を被り、避難場所の中庭に向かいます。



個別指導では、指導内容の記録をお渡ししておりますが、  
書ききれないポイントが多いため、是非保護者の方に指導の様子をご覧いただき  
学びの機会になればと思います。



子どもたちそれぞれの考えを受け入れ、  
認め合いながら遊んでいる姿は、  
さすがさくらっ子クラブのお兄さん！



さくらっ子GYMでは、新一年生の子どもたちも  
参加していますが、良い姿勢で先生のお話が聞けています。



地震が起きたら？火事が起きたら？  
絵を見ながら、イメージをふくらませ  
避難訓練に臨みました。



森のホールに、お絵かきができるコーナーが設置されました！  
乾くと消えるので何度でも思いっきりお絵かきができます！



## 4月の活動報告

ACTIVITIES IN APRIL

さくらの日常を毎日発信している「さくら日記」から  
4月の活動をピックアップしました。



TEACCH課題をお家でも取り入れて練習したい、  
という声を多く頂きましたので、  
個別指導で参観日を設定することになりました。



先生のお話を聞くこと、声のボリュームに気をつけること、  
優しい言葉で話すことなど、集団で過ごすうえで  
大切な約束の確認をしました。



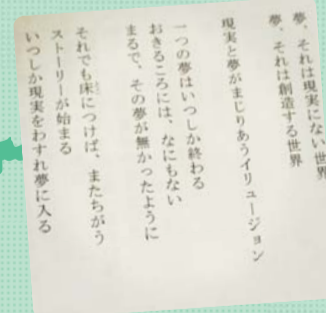
さくらっ子英会話クラスでは、  
感情をあらわす単語を使ったゲームをしました。



今年度最初のさくらっ子GYMに、  
新1年生が仲間に加わりました。  
とても良い姿勢で挨拶できました！



ケイキマナの子どもたちがつくった大きな街が完成～！



三好達治の生誕110年を記念して発刊された詩集に、  
さくら生の作品が掲載されました！



みんなで沢山のイスを組み立てました！  
誰かの役に立てたと感じる経験を積み重ねることで、  
子どもたちの自信が高まっていることが伝わってきました。

> 詳しい指導内容や毎日の様子など、ホームページをご覧ください。

さくらこどもセンター

検索